

感染制御部の役割と機能



感染制御部 竹末芳生 部長

する個別の相談、術前術後管理の教育・指導など、院内の感染制御に向けて多様な活動を展開しています。当然新型インフルエンザにおいても、病院の方針決定、新型インフルエンザ外来の設置など病院の中心的役割を果たしました。

「キープ・スマイル」、「ときには積極的な抗菌薬使用」、「歩く感染制御」をモットーに

現在、竹末芳生部長、中嶋一彦助教の医師2名、薬剤師、看護師、事務職員各



1名に加え、兼任の細菌検査技師、看護師各1名の計7名で構成されています。

臨床側とうまくコミュニケーションをとってスムーズに進めるためには「キープ・スマイルを心がけよう」という気持ちを常に持って活動しています。感染制御に関わるチームは、抗菌薬の使用制限を行う、いわば防御的、消極的な姿勢をとることも多いですが、本来の役割は、「患者さんの感染症を少しでも早く治癒させる」ことです。重症な場合には広域で強力な抗菌薬を積極的に使用しながらも抗菌薬の適正使用を推進する「積極的な抗菌薬使用」を実践していく必要があります。そして、感染に関する相談があった際には必ず病棟に足を運び、主治医と意見交換を行った上で適切な抗菌薬の選択を助言しています。病棟で起きている

ことを自身の目で確認することが何よりも大切だという考えから「歩く感染制御」がモットーです。ちなみに1日平均約4km病棟を飛び回りながら仕事を行っています。

一日の仕事の流れ

毎朝8時45分から30分間、集中治療室（ICU）のベッドサイドカンファレンスに参加します。その後、病棟回診予定の患者さんの検査データの収集、培養結果の確認など準備を行います。約3時間かけて回診します。病棟では、各患者さんの検査データをもとに、主治医をはじめ、関与しているスタッフたちと活発な意



見交換を行い、抗菌薬選択などを指示します。病棟回診終了後は、MRSA感染、手術部位感染、中心静脈カテーテル関連性血流感染などの発生頻度の調査などの業務を行います。夕方からは病棟回診の記録を入力し次回回診日の決定、各種感染発生頻度の解析などを行

います。また、感染制御看護師が主体となって、針刺し事故やインフルエンザ、結核などの発生時の職業感染対策にも力を注いでいます。

抗菌薬使用状況の調査結果に基づき抗菌薬の使い分け（ミキシング）を実践

各抗菌薬における緑膿菌耐性率が大きく低下

偏った一辺倒の抗菌薬使用を行うと抗菌薬耐性菌の出現を促してしまいます。対策としては抗菌薬の適正使用によるいろんなクラスの抗菌薬を使い分けることが重要なポ

イントとなります。抗菌薬許可制・届出制を導入し、特定の抗菌薬使用を制限する施設が増えてきています。が、その次に使いやすい抗菌薬の乱用につながる危険性があり、適切な代替りの抗菌薬を指定しなければ、抗菌薬の使い分けにはつながりません。そこで、全病院的な戦略として、抗菌薬ミキシングを実践しています。

採用していますが、その実施にあたっては薬剤師が大きな役割を果たしています。一方、臨床検査部で緑膿菌における抗菌薬感受性の推移も併せて検討し、耐性率が15%以上となった薬剤は制限するという方法も合わせて行っています。

この方法により現在では各抗菌薬の使用頻度が20%前後と平均化され、その結果として耐性菌検出患者も減少し、各抗菌薬における緑膿菌耐性率も大きく低下しました。なかでも以前使用頻度の多かったカルバペネム系薬で著しい改善が認められています（図1）。自施設のデータを把握し、根拠に基づいた抗菌



図1

薬ミキシングを行ったことで大きな成果が得られています。

MRSA 流行病棟への早期介入により感染拡大を防止

毎月開催される感染制御部のカンファレンスで、各病棟別の分離頻度をチェックし、MRSAの流行を早



図2

期に察知し、手指衛生の励行や各種対策の導入などの介入を行う努力がなされています。かなり分離率が高いと判断された場合にはパルスフィールド電気泳動法で遺伝子分類を行い、同一タイプの株による病院感染かどうかを確認するようにしています。

どの標準的な予防策に加え、流行病棟に早期介入すること、外科病棟におけるMRSA検出数は感染制御部設置当初に比べて半減し、黄色ブドウ球菌に占めるMRSAの割合も50%をきっています（図2）。

周術期の予防抗菌薬投与は投与のタイミングと投与期間がポイント

周術期管理の教育・指導にも大きな力を注いでいます。予防抗菌薬の使用をひとたび誤れば耐性菌の出現につながりかねません。その使用にあたっては投与のタイミングや投与期間に十分な注意を払う必要があります。

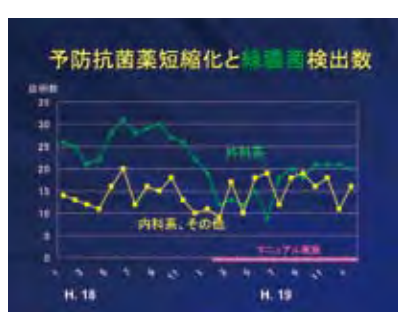


図3

当院では、15診療科で個別に予防抗菌薬マニュアルを作成し、予防抗菌薬の適正使用に取り組んでいます。竹末部長は、「予防抗菌薬の投与のタイミングとして、耐性菌選択をさけるため投与期間は2日以内、術前30分で投与開始し、長時間手術では抗菌薬の再投与を行い、1日3回投与が必要」と

のポイントを挙げ、「マニュアル導入の結果、高い順守率が得られ、投与期間も14日に短縮し、緑膿菌検出数も着実に減少した」（図3）と評価する。

兵庫医科大学病院では、あらゆる局面に対応できるシステムティックな感染制御体制が整備されています。感染制御には多職種の協力が不可欠であり、良好なチームワークの維持が必要です。今後も感染制御部の活躍が期待されます。

糖尿病科

診療内容および専門分野

糖尿病科は糖尿病学会から認定された糖尿病指導医が3名、専門医が4名おり、糖尿病学会の認定する糖尿病教育施設となっており、また医師だけでなく、2001年から発足した糖尿病療養指導士の資格をもつ多数の看護師、薬剤師、栄養士とともにチーム医療で糖尿病患者さんの治療に臨んでいます。

診療内容としては、生活習慣病などからくる2型糖尿病だけでなく、若年での発症が多い1型糖尿病

内分泌・代謝科

診療内容および専門分野

内分泌とは各種の臓器（視床下部、脳下垂体、甲状腺、副甲状腺、すい臓、副腎、卵巣、精巣など）がその分泌物（ホルモン）を直接血液中に分泌することを言います。これらのホルモンがそれぞれ標的臓器に働いて、体の

ルの指標の一つ）が7%前後と比較的良好な値を維持しております。またより良い血糖コントロールを保つため自己血糖測定の習得も推進しております。

入院患者さんは糖尿病の教育入院や糖尿病合併症入院を中心年間約250人。糖尿病の3大合併症である網膜症は眼科、腎症は腎・透析科、神経障害は神経・脳卒中科やペインクリニック部、フットケアは皮膚科・整形外科と連携を持ち、動脈硬化に伴う脳梗塞や狭心症、心筋梗塞などの大血管障害も循環器内科、冠疾患科、神経・脳卒中科、

脳神経外科と連携しています。それ以外にも、当院に入院中の糖尿病患者さんの手術前・術後の血糖管理や、糖尿病を患っている妊婦さんの妊娠前・分娩・出産後の血糖管理などもおこなっています。

また当科オリジナルの糖尿病教育パンフレットを使用して、毎週金曜日（15時）と第1・3・5週土曜日（13時）に患者さん向けの糖尿病教室を実施しています。

糖尿病の治療に役立つ血糖持続モニターシステム（CGMS）

るには血糖測定が欠かせません。インスリン治療中の糖尿病患者さんなどでは、現在、指先を穿刺して血液を採取する血糖自己測定法をお勧めしています。今回、ご紹介するCGMSは最大72時間にわたって連続的に血糖値の情報を提供してくれる、これからの優れたシステムとして注目されています。

うことや穿刺時に苦痛を伴う欠点がありました。CGMSを用いることで、繰り返し痛い思いをすることなく、詳しい血糖値の変化がわかるようになり、治療内容の変更に伴った血糖値の改善効果も明らかとなります。

せんので、当院では詳細なインスリン量の調節が必要な1型糖尿病の患者さんに限定して、CGMSを使用しています。しかし、すでに欧米では糖尿病治療の有益な補助機器として活躍しており、このCGMSが糖尿病患者さんに広く役立つようになる日も近いものと考えます。



持続血糖モニター（CGM）の外観

機器は軽量で、ベルトに固定したり、肩からひもでつるしたり出来ます。激しい運動や入浴の際は取り外しますが、日常動作の妨げにはなりません。

セドウ病、橋本病、甲状腺癌）です。これらの疾患の診断と治療を行っています。甲状腺癌は当院の乳腺・内分泌外科にて切除します。また他の内分泌疾患の診断、治療も積極的に行っており、手術が必要な内分泌腫瘍はそれぞれの外科の専門科に紹介し、手術を行ないます。

代謝とは生体内の化学反応で、体外から取り入れた物質（栄養素）を用いて新たな物質を合成したり、それにともなってエネルギーの出入りを行ったりすることを言います。しかした

患には高脂血症、高尿酸血症、痛風、骨粗しょう症、糖尿病、メタボリックシンドロームなど多くの病気が含まれます。

常には有名になっています。痛風関節炎や結晶性関節炎の診断・治療、高尿酸血症の病型分類に基づいた治療、さらに高尿酸血症に合併する生活習慣病としての高脂血症、肥満、高血圧の治療も積極的に行っています。

内分泌・代謝科の診療実績 平成20年4月～平成21年3月	
甲状腺疾患：（バセドウ病、亜急性甲状腺炎、橋本病等）690例	副腎疾患：（副腎偶発腫、原発性アルドステロン症、褐色細胞腫、クッシング症候群等を含む）57例
副甲状腺疾患：（副甲状腺機能亢進症等）22例	高尿酸血症・痛風：325例
脳下垂体疾患：（汎下垂体機能低下症、ACTH単独欠損症、尿崩症等を含む）38例	高脂血症：359例
	その他代謝疾患：158例

詳しくはホームページをご覧ください。

糖尿病科の診療実績 平成20年1月～12月	
処置実績	
年間新入院約200例	
1) インスリン導入・調整	120例
2) 合併症検索・治療	60例
3) 周術期血糖管理など	60例（1）と重複あり
臨床成績	
入院でのインスリン治療率 約75%	

兵庫医大病院、全国の病院・医院の処方せん、お受けします。

FRONTIER

ワタキューグループ 全国137店舗

ワタキュー薬局

武庫川駅前店

月曜日～金曜日 9:00～18:00

第1・3・5土曜日 9:00～14:00

TEL 0798-42-6702

〒668-8131 西宮市 武庫川町2番19P-1ビル1階

FAX 0798-42-6703 ◀無料ファックスカードをご用意してお待ちしております。

あなたの健康サポートします。

笑顔で、ていねいに対応いたします。

各種クレジットカードもご利用いただけます。

山手福祉センター 砂子寮

兵庫医科大学病院

阪神高速神戸線・国道43号線

武庫川

武庫川駅前

阪神武庫川駅西側出口すぐ 駐車スペースあり

Offer of a better medical service is all

より良い医療サービスの提供がすべてです。

阪神調剤薬局 武庫川店

●営業時間 月～金曜=8:30～17:30/第1・3・5土曜=8:30～13:30

●定休日 第2・4土、日、祝日

〒663-8137 西宮市池開町3-20 MAY・MANAGEMENT.BLD101

TEL.0798-44-3029 FAX.0798-44-3039

阪神調剤薬局 武庫川駅前店

●営業時間 月～金曜=8:30～17:30

●定休日 土、日、祝日

〒663-813 西宮市武庫川町2-19 P1ビル1-A

TEL.0798-42-3080 FAX.0798-42-3081

池開公園

兵庫医大病院

武庫川駅前

武庫川

株式会社 阪神調剤薬局

http://www.hanshin-dp.co.jp

臨床栄養部

栄養の管理部門から 栄養の治療部門へ

栄養部では、口から食事を摂ることができない患者さんの食事管理や栄養指導を行ってきましたが、複数の疾患を抱えている病態にある栄養不良の患者さんには適切な栄養治療を積極的に行わなければなりませんので、多職種（医師・管理栄養士・看護師・薬剤師・臨床検査技師・言語聴覚士など）からなる栄養サポートチーム（NST）を

入院栄養管理と 栄養サポートチーム

入院栄養管理は看護師と共同で行っています。看護師の立

場から、患者さんの栄養状態が良いか悪いかをまず判断し、管理栄養士が患者さんと面談しながら栄養管理計画を立てます。また、食事が上手にのどを通らない・飲み込めない場合（摂食障害）や食事を摂っても栄養状態が改善しない場合（消化吸収障害）、糖尿病や肝臓などの病気があり、栄養状態を良好に保つことが難しい患者さんには、担当医からの要請に従って栄養サポートチーム（NST）が、輸液・経腸栄養・食事内容・食事のとり方などを総合的にアドバイスしています。「日本栄養療法推進協議会」および「日本静脈経腸栄養学会」から、栄養管理を専門に行うNST稼働施設として認定されています。

在宅経腸経静脈栄養 管理

在宅中心静脈栄養療法および在宅成分栄養療法を受ける患者さんやご家族の皆さんに、入院時から外来通院中までの栄養管理や指導を、臨床栄養部とともに地域医療・総合相談センターの看護師が中心になって行っています。

栄養・ 食事指導

肥満にともなう内臓脂肪を改善させる一番良い方法は体重減少です。①カロリーの高い油類の使用を極力避ける（油の使用を1日に1回まで）②アルコールは、ビールなら中ビン1本までとする③間食の菓子類は、ヨーグルトや果物に替える④主食が麺類の場合はおにぎりの取り合わせはやめて野菜に替える、などの注意が必要です。糖尿病・脂質異常症・高血圧症の食事療法は肥満の改善が1番重要です。

糖 尿病の方

血糖のコントロールのため、糖質の量を一定にして、糖の吸収をゆっくりさせることがポイントです。糖質の量を一定にするためには主食を計量すること、糖の吸収を遅くするためには毎食野菜を100g以上摂ること、よく噛んでゆっくり（30分以上目標）食べることが勧められます。野菜を最初に食べればより効果があります。玄米も吸収が遅い食品ですのでお勧めです。

脂 質異常症の方

中性脂肪が高い場合は、原因になりやすいアルコール（ビール1日500mlまで）、油脂類（1日大さじ1杯まで）、甘い菓子・飲料（果物や低糖低脂肪のヨーグルトになるべく替える）の摂りすぎに注意してください。コレステロールが高い場合には、卵類（鶏卵、たらこ、いくら等）や内臓（レバー、ししゃも等）などコレステロールの多い食品を減らします。内臓は食べないようにして、卵類は週に3個以下にしましょう。

高 血圧の方

日本人の塩分の推定平均必要量（半分の人が必要量を満たす量）は1日に1.5g程度です。国民栄養調査での日本人の平均摂取量は1日に11g程度で、血圧が高い場合は1日6g以下を指導します。1食1.7gと考え、①汁物、漬け物、佃煮、練り製品、肉加工品、塩乾物は1日にどれか一つだけに、②麺類の汁は飲まない、③掛け醤油をしない（食卓に置かない）、④肉類、魚類の味はあまり薄くするとおいしくないので、野菜の味をまろくするか酢・香・酸味のあるものを使う、⑤掛け醤油や付け醤油を必要とする場合は、減塩醤油に替えてみる。ポン酢もよいと思います。

病院食（食事療養）について

病院の食事は食事療養として、医療保険制度で定められています。「一般食」と「治療食」に分けられています。日本人の食事摂取基準が5年ごとに改定されますが、病院で出される食事はその基準に沿っています。

消化吸収障害や糖尿病などの病気がない大人に提供される「常食」、新生児の「ミルク」、学齢期の「小児食」、「高齢食」、「流動・分粥食」が「一般食」と呼ばれています。「治療食」には、「エネルギー調整食」・「たんぱく質調整食」・「脂質調整食」・「易消化性食」・「低菌食」・「検査食」・「経腸栄養食」などがあり、これらの食事に「塩分の調整」が加わりますので、病院で提供される食事は500食種以上となります。

フードサービス

入院中の食事は、病気の種類や状態に応じて選択されますので、いつも食べている食事の味と違うことがあるかも知れませんのでご了承くださいと思います。「温冷配膳車」を使用して可能な限りおいしく食べていただける温度で提供できるようにしています。食事時間は日常の習慣に近づけるようにしていますが、ご満足いただけないことも少なくありません。もちろん、食品衛生上安全な食事を提供すべく管理栄養士、調理師ともども努力を重ねています。がん化学療法や特殊な薬物治療中は食欲が特に低下することがありますので、好みの食感を考えてメニューを増やして行く予定です。



読売新聞「病院の実力」に掲載（2009年1月～） 兵庫医科大学病院の治療実績

①頭頸部がん治療件数

鼻・副鼻腔がん手術件数	口腔がん手術件数	のどのがん手術件数	のどのがん放射線治療件数
2	2	30（咽頭 19 喉頭 11）	42（咽頭 24 喉頭 18）

②肺がん治療件数

手術（うち胸腔鏡手術）	平均入院日数	定位放射線治療件数
77（49）	10	2

③肝臓がん治療件数

手術	ラジオ波治療	肝動脈塞栓療法	転移性肝がんの手術件数
54	99	78	21

④皮膚科の治療件数

皮膚がん	アトピー性皮膚炎	脱毛症	レーザー治療
141	163	34	84

⑤脳卒中治療件数

（脳卒中治療は「病院の実力2009秋」に追加掲載されます）

脳梗塞			くも膜下出血	脳出血
患者数	t-PA治療	早期リハビリ開始率（%）		
89	3	64	24	42

⑥心臓・血管の病気治療件数

心筋梗塞・狭心症		弁膜症手術	腹部大動脈瘤	
冠動脈バイパス手術	心臓カテーテル治療		人工血管置換術	ステントグラフト内挿術
32	300	66	23	31

①～③：数字は2007年1月～12月実績 ④～⑥：数字は2008年1月～12月実績

処方せん受付

NISHI PHARMACY

Nishi Pharmacy 西薬局 武庫川店

兵庫医大病院の処方せん受付致します！！

患者様のお薬に対する、不安や疑問を解決して、お薬を安心して正しく服用して頂ける様、スタッフ一同 取り組んでおります。

お知らせ

処方せんを、お受け取りになられた後、1号館1階 院外処方せんFAXコーナーより、処方せん用紙をFAXして頂きますと、お薬をお渡しするまでの時間が短くなり、大変便利です。西薬局にて、無料のFAX送信カードをご用意致しております。お気軽にお申し付けくださいませ。

西薬局 武庫川店

TEL：0798-43-3232
FAX：0798-43-3233
月曜～金曜 9:00～18:00
第1・3・5土曜 9:00～14:00
休日 第2・4土曜 日曜・祝日
薬局前にPアリ

2号線

至神戸

西薬局

至大阪

阪神武庫川駅

西口

1号館

43号線

武庫川女子大 短大

阪神高速3号神戸線

武庫川出入口

P

セコム提携病院
神戸海星病院と一体化した介護付有料老人ホーム
コンフォートヒルズ 六甲

2009年6月、グランドオープンいたしました

コンフォートヒルズ六甲

セコム提携病院
神戸海星病院

一般居室・介護居室 入居申込受付中
内覧も随時受付しております

■ 24時間救急指定病院である神戸海星病院(セコム提携病院)と一体化した安心の医療体制

■ 介護が必要になっても同一建物内で専門的かつ手厚いケアを提供

■ 介護と医療の融合を目指すセコムの思いを、老人ホームと病院を一体の建物として設計することで具現化した安藤忠雄氏の設計思想

ご予約・お問い合わせ先：午前9時～午後6時(年中無休)

セコムフォートウエスト株式会社

〒657-0068 兵庫県神戸市灘区篠原北町 3-11-14 TEL：078-861-8989

www.secomfortwest.com

0120-565-650

信頼される安心を、社会へ。

SECOM

くるみ薬局では、すべての病院・医院の
院外処方せんを受け付けております。

■ 阪神武庫川駅西出口を出てすぐ右手にあります。

■ 信頼と親しみのあるかかりつけ薬局を目指しています。

住所 〒663-8124 兵庫県西宮市小松南町1-17-30
電話番号 0798-46-1155
FAX番号 0798-46-1157
営業時間 月～金 9:00～18:00 土 9:00～14:00
定休日 第2、4土曜・日・祝日

kurumi pharmacy

くるみ薬局 武庫川店

http://www.kurumi-ph.jp

じぶんの色きつと見つかる。

看護職員募集

兵庫医科大学病院

フリーダイヤル 0120-456-199(看護師採用係)
〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川 町 1 番 1 号

医療・介護・福祉で貢献するアイセイ薬局グループ

どちらの処方せんでも
お受けいたします

健康とおくすりについて
お気軽にご相談ください

兵庫医科大学病院受付棟西隣

アイセイ あいせい薬局武庫川店

TEL.0798-44-3577 FAX.0798-41-6400

2009
Open Campus

兵庫医科大学

8/3(月) 13:00～16:00
9/5(土) 10:00～12:00

兵庫医療大学

8/8(土)、8/9(日) 13:00～17:00
8/22(土)、8/23(日) 10:00～16:00

兵庫医科大学

医学部
西宮市武庫川町1番1号 (0798)45-6162
http://www.hyo-med.ac.jp

兵庫医療大学

薬学部 看護学部 リハビリテーション学部
神戸市中央区港島1丁目3番6 (078)304-3030
http://www.huhs.ac.jp/

平成 21 年市民健康講座のお知らせ

開催場所 兵庫医科大学 10号館3階 第3会議室

開催時間 午後3時～4時30分 [午後2時30分開場]

参加費無料
申込不要
(定員60名)

開催日	テーマ	講演医師
8月19日(水)	美容外科と形成外科	形成外科 講師 福田 健児
9月 2日(水)	食道がんと胃がんのお話し	内科 上部消化管科 准教授 渡 二郎
9月16日(水)	緩和医療	ペインクリニック部 助教 福永 智栄

お問い合わせ先 〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1
兵庫医科大学病院 地域医療・総合相談センター
電話番号：0798-45-6035 (直通)

「くすりの話」

湿布薬:ひやすの?あたためるの?

消炎・鎮痛を目的とする湿布薬は、有効成分の薬理作用による消炎・鎮痛効果と薬剤中に含まれている水分の気化に伴う冷却効果という二つの効果を持っています。

配合薬の中に局所刺激成分(トウガラシエキスなど)を含む湿布薬は、水分が減少していくと皮膚体温を上昇させるため、温感タイプと呼ばれて冷感タイプと区別されます。

一般的に、冷感タイプは、ねんご・打撲など、一過性の痛み・熱や「はれ」をやわらげるために使用し、温感タイプは、炎症がひいた後や肩こり・腰痛、また骨の変形による二次的な痛みを使用します。ただし、運動のあとなど、「はれ」や熱の状態によっては、湿布薬を使うより氷などでまず冷やすべき場合もあります。